



# 温室効果ガス排出削減 メンテナンスニュース

第148号  
社内学習資料  
2025年9月発行

私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

事業方針：丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

## 私たちはdsp排水処理槽を365日・見守ります！ 24時間、微生物住処+放流水質監視、追跡実験開始！

### 水質追跡計画の趣旨

dsp排水処理システムは、1998年の開始から四半世紀を超え、dsp設置戸数は88万戸を超えました。この間、処理槽は13年基準、16年基準、25年基準と規制強化をクリアし進化を遂げてまいりました。dsp排水処理槽は 概ね1回/月～2回/月の点検です。点検時は放流水質基準をクリアしていますが……、1日を通してまた1年を通して、どんな放流水質を維持しているのか、追跡することと致しました。異なる型式の処理槽で水質を追跡します。そのデータを基に、より良いメンテナンス体制の構築を図ります。また大規模災害が発生しても、支障をきたさない点検体制創りを模索してまいります。経過報告は、適時に開示させていただきます。

### 追跡計画概要

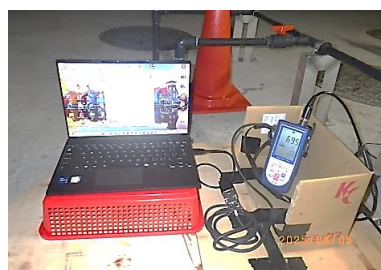
- ① 好気処理槽                   pH計、Do計を常時浸漬し、微生物の棲み処条件が適正か継続して追跡します。
- ② 沈殿分離槽                 濁度計を常時浸漬し、放流水質の測定を継続して記録分析します。

### 計画工程表

2025年		2026年			2027年		2028年		2029年	
追 跡	スポンジ槽	担体流動槽	嫌気+好気	高密度充填	回分槽	実験継続				



pH計、Do計 測定状況



濁度計測定



濁度と透視度の比較

## 水物語 No 138                   バースデーケーキは、いくつになっても嬉しいです！

なぜ誕生日にケーキを食べるようになったのでしょうか？その起源は古代ギリシャの風習にまで遡ります。古代ギリシャ人は月の女神アルテミスの誕生を祝うため月の形を模した丸いケーキを焼いて女神へのお供え物としました。ケーキに立てたローソクの灯りは月の光を表したそうです。

日本では昔は「数え年」で年齢を数えることが普通であったため個人の誕生日を祝う習慣はありませんでした。「七五三」や「還暦」といった全体で成長を祝うというのが主でした。戦後「満年齢」での数え方が普及しアメリカからバースデーケーキを食べる習慣が伝わり広まったといわれています。

子供のころはプレゼント目当てにワクワク、ソワソワした誕生日もこの頃では年を一つとるごとにため息が出そうになります。それではいけませんね。無事に1年過ごせた事に感謝し成長を感じられる日々を送りたいものです。身近な人の誕生日をお祝いできることはいくつになっても特別で嬉しいものです。

参考：お誕生日新聞HP



弊社は社員の誕生日にケーキが届きます。社員全員に祝ってもらってる気分で、家族の楽しいひと時となっています。M・A

**特許** 油脂ゼロポンプ槽推進中！  
dsp・HVシステム槽推進中！ 株式会社クリーンテックサービス東京